

## Headlines

- ・平成30年度 研究課題概要
- ・開放試験設備・依頼試験のご案内
- ・研修、講習会、講演会のお知らせ

Gifu Prefectural Research Institute of Information Technology  
 1-21 Technoplaza, Kakamigahara, Gifu 509-0109 JAPAN  
 TEL. 058-379-3300 / FAX. 058-379-3301  
 URL: <http://www.imit.rd.pref.gifu.lg.jp/>  
 Mail: [info@imit.rd.pref.gifu.lg.jp](mailto:info@imit.rd.pref.gifu.lg.jp)

## 巻頭言

平素は岐阜県情報技術研究所をご利用いただき、誠にありがとうございます。当所では昨年来、県で進めております岐阜県第4次産業革命推進プロジェクトを技術面からサポートし、今年度も情報技術・メカトロ技術の活用を核とし皆様方のお役にたてるよう、以下にお示ししたメニューをはじめとして各種事業を実施してまいります。

また来年度の県の試験研究機関の再編を控え、当所は平成11年に岐阜県生産情報技術研究所として設立され20年目の年となります。今年度も、職員一丸となって、各事業に邁進してまいりますので、当研究所をより一層ご活用いただきますようお願い申し上げます。

所長 飯田 佳弘

## 平成30年度 研究課題概要

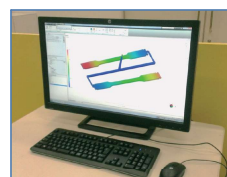
- クラウド技術を活用したリモート監視に関する研究  
クラウド技術を活用して設備・機器等の稼働データを蓄積することにより、遠隔からのデータ収集・分析・可視化に関する技術を開発します。
- IoT技術を活用した予防保全に関する研究開発  
IoT技術を用いて設備機器の状態監視を行い、故障や工具劣化などの予兆信号を検出する技術を開発します。
- インサート成形の生産性向上のための高機能金型に関する研究  
金型内部の状態を計測し、シミュレーション技術と結び付けることで可視化する技術を開発します。
- 安全性を考慮した高齢者用電動ビークルの研究開発  
高齢者用の移動支援装置の安全性を向上するため、人や自動車等の接近や、段差等の障害物を検出するセンサを開発します。
- 情報通信機器による知的障がい者ための協働支援システムの開発研究  
特別支援学校で行われている接客業務の学習を、タブレットPCなどを活用して支援します。
- 金属部品の外観検査システムの研究開発  
金属表面の微細な凹凸を検出する外観検査システムを開発します。

- 画像撮影システムを用いたひび割れ計測支援エディタの開発【新規】  
橋梁などのインフラ構造物の維持管理における問題を解決するため、画像処理技術を活用したインフラ点検を支援するためのシステムを開発します。
- 距離画像センサを用いた作業動作解析技術に関する研究  
製造現場の作業者の動きをリアルタイムに解析することにより、作業時間を自動計測する技術、作業動作を評価する技術を開発します。
- 予防・健康増進に資するパーソナル・バランスケア技術の研究開発  
身体の動揺を手軽に測定し、身体バランス機能の持続・向上に資する技術を開発します。
- 重負荷作業を解消する直感操作型運搬補助システムの開発  
ホイストのコントローラにフィードバック制御を適用し、人の自然な動作で荷揚げや荷降ろしができるインタフェースを開発します。
- 灰色かび病警報装置  
トマト栽培において、病害発生を把握するために、ハウス内の温度、湿度などを測定する装置を開発します。

## 開放試験設備・依頼試験のご案内

開放試験設備利用料金 (1時間あたり)	(円)
樹脂流動解析システム	520
三次元造形機 0.254mmピッチ積層	2,710
三次元造形機 0.127mmピッチ積層	1,400
三次元造形機用データ作成機	190
三次元造形機用超音波洗浄機	330
自動切削加工機	790
可搬型非接触三次元計測システム	1,010
シールドルーム	160
ネットワークアナライザ	340
スペクトラムアナライザ	420
デジタルオシロスコープ	100
工作機械	580

依頼試験利用料金	(円)
高周波回路解析試験	1 試料 2,640
周波数解析試験	1件45分以内 2,690
非接触三次元測定	簡単なもの 5,350
	複雑なもの 7,140
	極めて複雑なもの 20,430



樹脂流動解析システム



三次元造形機

## 研修、講習会、講演会のお知らせ

### 中小企業技術者研修

情報技術・メカトロ技術の基礎を学んでいただく研修を開催します。講師は情報技術研究所職員が務めます。参加には受講料が必要です。

#### ■シーケンス制御入門課程

内容：初心者を対象に、工場の製造装置等の自動化の基本技術となっているシーケンス制御について講義と実習を行います。

日程：7月24日（火）～25日（水）（第1回）

7月26日（木）～27日（金）（第2回）

7月30日（月）～31日（火）（第3回）

※各回同一内容です。

会場：成長産業人材育成センター※ 定員：各回6名

#### ■IoTデバイス開発体験

内容：低価格なマイコンボードを用いて、現場の情報（温度、接点情報、パトライト点灯など）を収集し、ネットワークを通して通知（Webサーバ、メール通知、DB登録）するデバイスの開発を体験していただきます。

日程：9月6日（木）～7日（金）

会場：情報技術研究所 定員：6名

#### ■PCアプリ入門課程

内容：プログラミング言語C#を用いて、基本的なアプリケーション開発（イベント処理、グラフ等）に関する技術や、データベースを用いてデータの蓄積、参照等を行うIoTデータ表示アプリケーションに関する講義と実習を行います。

日程：9月13日（木）～14日（金）

会場：情報技術研究所 定員：6名

#### ■シーケンス制御PLC基礎課程

内容：PLC（プログラマブル・ロジック・コントローラ）とラダー図を用いた講義と実習を行います。

日程：10月23日（火）～24日（水）（第1回）

10月25日（木）～26日（金）（第2回）

※各回同一内容です。

会場：成長産業人材育成センター※ 定員：各回6名

### 講演会

招へいた講師による話題提供や、情報技術研究所の研究発表を通じて、情報技術・メカトロ技術関連の情報共有の場とする講演会を開催します。参加は無料です。

#### ■IoT講演会・情報技術研究所研究成果発表会

内容：外部講師による講演会と当研究所の研究成果発表会を開催します。（岐阜県工業会と共催）

日程：7月5日（木）

会場：成長産業人材育成センター※ 定員：60名

#### ▼IoT講演会

概要：現在調整中 / 講師：現在調整中

#### ▼研究成果発表会

内容：情報技術研究所の平成29年度までの研究成果を口頭発表およびポスター・デモ展示します。

#### ■MZプラットフォーム講演会

内容：IoTを始める、進めるツールとして、企業様自身が生産管理システムを無料で構築できるMZプラットフォームを、実際の開発事例を交えて紹介する講演会を開催します。

講師：産業技術総合研究所 古川慈之氏 他（現在調整中）

日程：10月5日（金）

会場：成長産業人材育成センター※ 定員：未定

#### ■情報処理技術講演会

内容：IoTを活用したスマートものづくり、現場力の向上を後押しする取り組みなどについて最新事例を紹介します。（予定）

講師：未定

日程：11月下旬（予定）

会場：成長産業人材育成センター※ 定員：未定

#### ■メカトロ技術講演会

内容：メカトロニクス技術のトピックスなどについて紹介します。（予定）

講師：未定

日程：11月～12月頃

会場：成長産業人材育成センター※ 定員：未定

#### ■情報技術研究所成果発表会

内容：情報技術研究所の平成30年度までの研究成果を口頭発表およびポスター・デモ展示します。

日程：3月頃

会場：成長産業人材育成センター※ 定員：60名

### 講習会

お招きした講師に情報技術・メカトロ技術の実践的な手法を教授いただく講習会を開催します。参加は無料です。

#### ■MZプラットフォーム講習会

内容：パソコン上でMZプラットフォームを用いて、アプリケーションを開発する基礎的知識から、現場で利用しやすい実用的なシステムの構築手法までの習得を目指します。

講師：産業技術総合研究所 古川慈之氏

日程：11月7日（水）～9日（金）

会場：情報技術研究所 定員：6名程度

#### ■CAE講習会

内容：設計分野で広く普及している「SOLIDWORKS」を用いて、構造解析などの操作手順の説明と演習を行います。

講師：株式会社TEK 代表取締役 豊山一教氏

日程：8月29日（水）

会場：成長産業人材育成センター※ 定員：10名程度

各イベントの募集は概ね2か月前から始まります。開始はメールマガジンでお知らせ致します。また、情報技術研究所ホームページでも確認できます。

※ 岐阜県各務原市テクノプラザ1-21

情報技術研究所と同一建物です。